

江南同窓会 平成27年度第3役員会議事録

日 時：2015年10月29日（木） 19時00分～20時30分

場 所：龍園3F

出席者：○：出席 21名 ▲：欠席 12名（敬称略）

== 配布資料 ==

- | | |
|---------------|--------|
| ① 議題 | 1頁 |
| ② 総務委員会資料 | 1頁(両面) |
| ③ 江南同窓会会則（案） | 1頁(両面) |
| ④ 土肥季子様よりのお便り | 1頁（両面） |

== 議事内容 ==

1. 開会の言葉

2. 会長挨拶

真壁会長

- ・ クリアファイルを江南PTAで作成し、本日配布いただいた。
- ・ 平成33年が江南100周年記念となる。平成29年には骨子を作り動き出さねばならないため、今年は土台作りを行いたい。
- ・ 全県一区になってから平塚のシンボル校としての母校愛が薄れていると感じている。どのようにしたら同窓生2万5千人に関心を持ってもらえるか考えてゆきたい。その一策として総会での現役生との交流で、同窓会の顔を見せていく必要があると感じている。

3. 学校長挨拶

稲本校長

- ・ 憩いの場の売店が9月で閉店したが同窓生の引野さんが引き受けてくれて、現役生が活用している
- ・ 10/13～修学旅行がおこなわれた。沖縄は晴天で満喫できた修学旅行であった。
- ・ ローレンス訪問団20名位来校 書道部パフォーマンスを見学される。
- ・ 校舎建替え運動では8/20に県教育長が来校予定だったが、所要の為副教育長他3名が江南の現状を見学された。県の高校教育改革はまず、耐震化を優先。統合のために新たな施設。トイレの改修。老朽化対策などが優先されるため厳しい状況である。

4. 報告事項

(1) 第10回校歌祭参加報告

広報委員会

- ・ 10/17(土)に秦野文化会館にて開催され82名参加した。懇親会は秦野グランドホテルに71名参加した。応援団も多く参加して大変引き締まってよかった
- ・ 次回は平成28/10/15(土)に横浜青少年センターで開催される。

(2) 新校舎検討委員会状況報告

真壁会長

- ・ 学校を県教育委員会が視察することになっている。山本局長は同窓生であり、今後の活動を相談してゆく。

(3) 学校より

校内幹事

- ・ 高6 8回生の入会率は97%まで達成した（石井先生の勧誘活動のおかげ）。
- ・ H28/2/3 に合唱コンクールを茅ヶ崎文化会館で行う。（平塚市民センター改修中）
- ・ 11/8(日)英語ディベート大会が行われる（参加校：湘南・翠嵐・柏陽・厚木・小田原・平塚江南の6校）。代表2チーム(3人×2)が参加する。

5. 審議事項

(1) 支部追加について

総務委員会

- ・ 九州支部の設立申請を参加者全員の賛成で承認した。
- ・ 九州在住の同窓生の一覧を提供し活動を支援する。

(2) 会則改定案

総務委員会

- ・ 転学者(転校した人)の入会、子供が卒業した後PTA保護者も入会を希望したケースについて基本方針は承認された。次回役員会で正式提案する。
- ・ PTA支部を同窓会とリンクする

6. その他

(1) 広報委員会より

- ・ 先日の名簿発行により、新たに判明した訃報を数年に遡って会報に掲載する
- ・ 次回同窓会会報は以下の通りとする
 - 日本テレビ放送網 相談役 15回生 久保伸太郎さん
 - 『恩師からの便り』松永先生 小沢宏高先生(17回生)
 - 4面 56回生プロレスラー&ミスセタ 松本 浩代(まつもと ひろよ)

(2) 財務委員会

- ・ 10年毎会費について、現在再請求はしていないが、再請求したい。現状をみると数年後には財政状況がひっ迫すると思われる。→再請求をおこなうこととした
- ・ 会費納入に自動引き落としの方法を、採用したらどうですか？確実に会費を集金することができるのではないかとの質問があった。10年毎会費新設のときに検討したが、口座の情報管理や10年に1回では講座が継続して有効の割合が低いと判断した。

(3) 江麗祭

- ・ PTAが休憩所設置し飲み物サービス行う。江南グッズ（江南鉛筆立て）を作成して販売するので利用いただきたい。

7. 閉会挨拶

=====
作成 総務委員会 安藤裕美子